

令和8年度「さかなの日」の推進方針

1 大手量販店企業等との連携の強化

- (1) 「さかなの日」賛同メンバー等への資源管理の取組等を含めた水産施策情報の積極的な発信と活発な意見交換の実施
- (2) 「さかなの日」ロゴマークや「さかなの日」HPでの賛同メンバーの取組に関する情報発信についての更なる活用の推進
- (3) 「さかなの日」賛同メンバー間の情報共有や交流の強化を通じた更なる連携の促進

2 環境、地域、健康などにフォーカスした取組の推進

- (1) 地域の旬の魚、郷土料理、加工品の特色、海業等、魚食に関連する様々な情報を組み合わせた、より消費者に訴求力のある情報発信の強化や連携した取組の推進
- (2) 学校、地域、民間事業者等と連携し、特に子どもや親子を対象とした、さかなのおいしさや楽しさを体験できる取組や、海洋環境の変化に対応した資源管理についての学びの機会等を提供することにより、水産業への理解を深めるとともに、日常的な魚食習慣の形成や「サステナ消費」を推進
- (3) 「さかなの日」賛同メンバーと連携した魚の健康効果などの情報発信や年代別等の課題にフォーカスした情報発信の強化

3 調理や掃除の簡便性にフォーカスした取組の推進

- (1) 調理器具メーカーやレシピ共有サイト運営会社等と連携した魚料理の簡単調理・簡単掃除等の情報発信の強化、消費者が日常的にさかなを選択しやすい商品形態での提供
- (2) 家庭での魚の調理が促進されるための時短レシピや消費者になじみのない魚の調理方法等の情報発信の強化や料理コンクールの展開

上記の取組について、実施状況や消費者の反応等を把握しながら、好事例の共有や改善を通じて、継続的な取組に発展